

第66回Suzuka Voice FM番組審議会 議事録

審議会開催日時 令和3年2月26日(金)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面にて審議

番組審査委員：(敬称略) 樋口幸人 中道公子 服部高明 田城朋子 長橋祐子
館隆克 市野聖治

委員総数：7名

■「特別番組 こちなん!!クリスマス生放送スペシャル」について審議

番組紹介)

当社で毎週木曜日に「神高放送部のこちなんです!!」を放送中の神戸高校放送部による特別番組。

今回の特別番組では学生たちが初めてラジオの生放送に挑戦し、当日の機材操作やタイムキーパーも学生たちが担当して放送した。

番組審議会では特別番組について、以下のご意見をいただきました。

意見・提案等)

・地元で馴染みの高校の生徒が生放送をおこなうことにプロとは違う新鮮さを感じたし、内容もなかなか楽しめた。

・裏方の仕事も含めて番組を制作するという生徒たちの経験は、人材育成にもつながり良かったのではないかな。

・音当てクイズがラジオならではの面白かった。

・全体的に、高校生のさわやかさを感じて楽しく聞ける番組だった。

・高校生の明るく元気な声を聴くことができたのが良かった。30分という長い生放送番組を高校生にすべて任せるとするのは地域に密着した放送局だからこそできることだと感じた。

・標準語ではなく地元の言葉で放送すると親近感があって面白いと思う。

・生徒による機材操作とのことだが、途中でBGMが途切れてしまった部分があったのが気になった。

・コーナーごとに番組の紹介をしていたのは良かったが、番組のオープニングでも紹介をした方がより分かりやすいのではないかと感じた。

・高校生が担当する生放送番組を放送する意味や意義があまり伝わってこなかった。審議対象の番組としては別のものを選んだほうが良かったのではないか。

以上